

第七葛西小学校 第6学年 道徳科年間指導計画

月	週	柱	内容項目	教材名 主題名	ねらい	教材	実施
4	1	A	個性の伸長	負けずぎらいの心根をもって——藤井 聡太—— 「自分の長所をのばす」	将棋に取り組む藤井聡太さんの姿勢について話し合うことをとおして、長所とそれを伸ばしていく大切さに気づき、自分の特徴を知って長所を伸ばそうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	2	B	相互理解、寛容	ブランコ乗りとピエロ 「広い心をもって」	ピエロの気持ちの変化について話し合うことをとおして、異なる意見をもつ相手に対して互いの立場や考えを尊重することの大切さに気づき、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重しようとする心情を育てる。	教育出版	
	3	A	善悪の判断、自律、自由と責任	だまって借りてもいいのかな 「責任ある行動をする」	ほかの人の物を黙って借りることについて話し合うことをとおして、自律的に判断し、責任をもって行動しようとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
5	4	A	希望と勇気、努力と強い意志	人生を変えるのは自分——秦 由加子—— 「夢の実現に向けて」	つらいトレーニングに耐えながら、競技を続ける秦由加子選手の生き方について話し合うことをとおして、高い目標を立て、困難があってもくじけずに努力しようとする心情を育てる。	教育出版	
	5	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	応援団の旗 「集団の中で役割を果たす」	「ぼく」の気持ちや行動の変化について話し合うことをとおして、学校の中で果たす役割の大切さに気づき、みんなで協力し合ってよりよい学校をつくらうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	6	B	友情、信頼	友達だからこそ 「友情を深める」	友美さんと今日子さんの考え方の違いについて話し合うことをとおして、友達と互いに信頼し学び合って友情を深めることの大切さに気づき、よりよい人間関係を築こうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
6	7	C	公正、公平、社会正義	ひきょうだよ 「正義の実現のために」	たかひろさんの言葉に対して「ぼく」が感じたことについて話し合うことをとおして、いじめを傍観することのひきょうさに気づき、差別したり、偏見をもったりせずに人間関係を築こうとする判断力を育てる。	教育出版	
	8	B	親切、思いやり	父の言葉 「相手を思いやる」	父の言葉を思い出して、今「私」が気がついたことについて話し合うことをとおして、思いやりをもって接することの大切さに気づき、相手の立場になって親切にしようとする心情を育てる。	教育出版	
	9	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	米百俵 「国や郷土を愛する心」	地域の未来を考えてあえて苦しい道を進もうとした虎三郎の思いについて話し合うことをとおして、先人の努力を知り、わが国や郷土の伝統と文化を尊重し、国や郷土を大切にしようとする心情を育てる。	教育出版	

	10	C	規則の尊重	個人の権利って？ 「権利を守る大切さ」	法やきまりの意義について話し合うことをとおして、すすんでそれらを守り、自他の権利を大切にしながら情報と関わろうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
7	11	B	友情、信頼	真琴と勇介 「友達と助け合って」	真琴と勇介の交流について考えることをとおして、異性の間であっても信頼し、学び合うことの大切さについて考えを深め、よりよい人間関係を築こうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	12	C	家族愛、家庭生活の充実	雨上がりの朝に 「家族の一員として」	「ぼく」が家族のことを思う心について話し合うことをとおして、家族の中での自分の立場や役割を自覚し、感謝の思いをこめて、家族や家庭生活を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
9	13	A	真理の探究	山中伸弥先生の快挙 「探究心をもって」	山中伸弥先生が研究をなし遂げることができた理由について話し合うことをとおして、物事を探究するために大切な考え方に気づき、真理を探究しようとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	14	C	勤労、公共の精神	青い海を取りもどせ 「すすんで社会の役に立つ」	大船渡の海のがれき撤去作業を行う佐藤寛志さんの思いについて話し合うことをとおして、働くことの大切さに気づき、すすんで公共のために役に立とうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	15	D	自然愛護	「ちょっと」の可能性 「自然環境を守るためにできること」	プラスチックごみの問題について話し合うことをとおして、自然環境を守っていくことの大切さに気づき、自然環境を保護していこうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
10	16	A	正直、誠実	手品師 「誠実に生きる」	手品師が男の子との約束を果たそうとした思いについて話し合うことをとおして、自分の良心に従って生きることの大切さに気づき、誠実に明るい心で生きようとする心情を育てる。	教育出版	
	17	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	協力するってどういうこと？ 「みんなで協力し合う」	希実子と和也のやりとりを体験的に学ぶことをとおして、クラスの中で果たす役割の大切さに気づき、みんなで協力し合ってよりよい学校をつくろうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	18	A	節度、節制	〇〇しながら 「行動を見直して生活を改善する」	登場人物のスマートフォンの使い方について考えることをとおして、自分自身の生活態度を見直し、節度ある生活を過ごそうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	19	B	礼儀	礼儀作法と茶道 「相手への真心をもって」	茶道が礼儀作法を大切にしている理由について話し合うことをとおして、礼儀作法にこめられた相手を大切に思う気持ちに気づき、真心をもって人と接しようとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	

11	20	C	公正、公平、社会正義	みんなが幸せに暮らせる社会へ 「差別のない社会に」	差別が存在している実態について話し合うことをとおして、互いの人権を認め合うことの大切さに気づき、みんなが幸せに暮らせる社会を築いていこうとする判断力を育てる。	教育出版	
	21	D	よりよく生きる喜び	六千人の命のビザ——杉原 千畝—— 「気高い心をもって」	杉原千畝がユダヤ人たちにビザを出す決断をしたときの思いについて話し合うことをとおして、人間の強さや気高さに気づき、よりよく生きようとする心情を育てる。	教育出版	
	22	B	感謝	ひたすらに、自分の心に従って——棟方 志功—— 「感謝の気持ちをもって」	周りの人への感謝の思いを胸に、自分の道をひたすらに進んだ棟方志功の生き方を支えた思いについて話し合うことをとおして、日々の生活が、家族や多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝するとともに、周りの人の思いに応えようとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	23	A	善悪の判断、自律、自由と責任	うばわれた自由 「本当の『自由』とは」	ジェラルール王子に必要なだった考え方について話し合うことをとおして、自由と自分勝手の違いについての考えを深め、自律的で責任のある行動をすすんでしようとする判断力を育てる。	教育出版	
12	24	D	生命の尊さ	あかはなそえじ 「かけがえのない命」	副島先生と子どもたちとの関わりをとおして、生を全うする大切さや命の継続性について考え、命を大切にしようとする心情を育てる。	教育出版	
	25	D	感動、畏敬の念	地球、その大いなる存在 「感動する美しさ」	宇宙の中での地球の存在について話し合うことをとおして、美しいものや気高いものに感動する心に気づき、感動したり、畏敬の念をもったりすることを大切にしようとする心情を育てる。	教育出版	
	26	C	国際理解、国際親善	究極の理想「平和」を求めて——新渡戸 稲造—— 「世界の平和を願って」	国際平和のために努力した新渡戸稲造の生き方について話し合うことをとおして、国を思う心をもって世界で活躍する姿に共感するとともに、日本の文化や伝統に誇りをもって国際親善に努めようとする心情を育てる。	教育出版	
1	27	D	生命の尊さ	その思いを受けついで 「命のつながり」	じいちゃんのがし袋を用意した理由について話し合うことをとおして、さまざまな人々とのつながりの中で命が支えられていることへの考えを深め、限りある命を大切にしようとする心情を育てる。	教育出版	
	28	C	家族愛、家庭生活の充実	両親からの手紙 「大切な家族への思い」	自分に対する家族の思いや願いについて話し合うことをとおして、改めて家族の深い愛情を理解し、家族の一員としてすすんで家族の役に立とうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	29	B	感謝	卒業に向けて 「支えてくれた人たちへの感謝」	自分たちの学校生活を支えてくれた人たちへの思いや、「ありがとう」の詩の中で心に響いたことについて話し合うことをとおして、日々の生活が家族や多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに気づき、支えてくれている人たちに感謝するとともに、その思いに応えようとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	

	30	B	友情、信頼	そこにぼくはいた 「たがいに信頼し合って」	「ぼく」がああちゃんに対して抱いている気持ちの変化について考えることをとおして、友達と互いに信頼し合うことが本当の「友情」につながることに気づき、よりよい人間関係を築いていこうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
2	31	A	希望と勇気、努力と強い意志	世の中のためになることをしたい——石橋 正二郎—— 「強い意志で努力を続ける」	石橋正二郎がなぜタイヤ作りに挑戦し続けることができたのか話し合うことをとおして、困難があってもくじけずに努力するために何が大切かについての考えを深め、夢や希望をもちながら高い目標に向けて努力しようとする心情を育てる。	教育出版	
	32	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	北海道の名づけ親——松浦 武四郎—— 「伝統や文化をつなぐ」	松浦武四郎が「北海道」の名前にこめた思いについて話し合うことをとおして、郷土の文化を尊重することの大切さについて考え、わが国や郷土の伝統を大切にしようとする心情を育てる。	教育出版	
3	33	C	国際理解、国際親善	ベトナムの人に安全な水を 「他国の人たちのために」	ベトナムの水道から安全な水が出るようにするための横浜市水道局の取り組みについて話し合うことをとおして、国際交流では何が本当に相手の国のためになるか考えることが大切であることを理解し、すすんで国際親善に努めようとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	34	D	自然愛護	流氷とアザラシが伝えるもの 「地球環境を守るには」	地球温暖化の問題について話し合うことをとおして、地球環境を守っていくことの大切さに気づき、積極的に環境を保護していこうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	35	D	よりよく生きる喜び	志を得ざれば、再びこの地を踏まず——野口 英世と母—— 「人の強さと気高さ」	医者を目指したときの野口英世の思いや英世を思う母シカの心について話し合うことをとおして、自分の弱さを乗り越え、よりよく生きようとする強さや気高さ気づき、自分もよりよい生き方をしていこうとする心情を育てる。	教育出版	